



待機児童ゼロを達成しました！
 ～千葉市の保育所等利用待機児童数（令和2年4月1日現在）～

千葉市では、本年4月1日現在において、国定義による待機児童数が0人（前年度比4人減）、入所待ちの児童数が485人（前年度比56人増）となりましたので、お知らせします。

1 待機児童数等の状況

（単位：人）

区分	令和2年4月1日			平成31年4月1日			増減
	3歳未満児	3歳以上児	計	3歳未満児	3歳以上児	計	
入所申込数(A)	8,018	10,111	18,129	7,680	9,821	17,501	628
入所児童数(B)	7,587	10,057	17,644	7,304	9,768	17,072	572
入所待ち児童数(C)=(A)-(B)	431	54	485	376	53	429	56
保育ルーム等の利用(D)	23	16	39	14	14	28	11
保育ルーム	5	1	6	1	1	2	4
一時預かり(定期利用)	18	0	18	12	1	13	5
幼稚園	0	15	15	1	12	13	2
企業主導型保育事業(E)	4	0	4	4	0	4	0
特定の保育所のみ希望など(F)	404	38	442	355	38	393	49
待機児童数(G)=(C)-(D)-(E)-(F)	0	0	0	3	1	4	▲4

＜区別内訳＞

（単位：人）

区分	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	計
入所申込数	4,048	2,814	3,102	2,348	2,675	3,142	18,129
入所児童数	3,933	2,721	3,021	2,300	2,607	3,062	17,644
入所待ち児童数	115	93	81	48	68	80	485
待機児童数	0	0	0	0	0	0	0

2 令和元年度の主な取組み

(1) 施設整備

既存施設の定員増や幼稚園等の認定こども園移行、認可外保育施設の認可化移行など、既存施設を可能な限り活用するとともに、保育需要が高く、施設整備の必要性が特に高い駅の周辺地域に、重点的に保育所や小規模保育事業所等の新設を進めました。

令和元年度 総数35か所、829人増（平成30年度 総数44か所、1,268人増）

(2) 保育所等へのきめ細やかな入所（利用） あっせん

各区において子育て支援コンシェルジュが保護者から多様な相談を受け、それぞれのニーズに合った保育サービスについて情報提供をしました。

また、保育ルームや長時間預かり保育を実施する幼稚園などの空き状況を把握し、紹介・あっせんをよりきめ細やかに行いました。

なお、医療的ケアが必要な児童について、保育の際の基本的な考え方や必要となる申請手続き等を整理するための医療的ケア実施ガイドラインを作成し、保護者にわかりやすく説明するとともに、受け入れ可能な施設へのあっせんを行いました。

(3) 保育の質の確保

認可保育所の認可基準について、保育士の配置や乳児室の面積など国基準を上回る基準を設けるとともに、運営事業者の選考にあたっては、外部の専門家による厳密な審査を行い、開設後においても通常の監査とあわせ、専任の保育士が定期的に巡回指導を行うなど、待機児童の解消とあわせて、保育の質の確保にも努めております。

さらに、今年度は子育て支援員研修を追加で開催し、人手不足の園での保育人材の確保を図りました。

参考資料

待機児童数等の推移（4月1日現在）

年度	就学前児童数	保育所入所申込数(A)	入所児童数(B)	保育所入所待ち児童数(A)－(B)	待機児童数	増減
R2	-	18,129	17,644	485	0	▲ 4
H31	43,187	17,501	17,072	429	4	▲ 4
H30	44,203	16,792	16,375	417	8	▲ 40
H29	45,398	16,232	15,633	599	48	37
H28	46,491	15,356	14,724	632	11	11
H27	47,192	14,516	14,174	342	0	0

※R2の就学前児童数については、集計中。